

# LSS GBコース

## 受講ガイド

はじめにお読みください

ライズマネジメント株式会社  
株式会社 T&P Solutions



## 受講ガイド目次

1. はじめに
2. LSS GBコースの特長
3. コース受講のアウトライン
4. 申し込み ～ 受講開始までの流れ
5. ①ビデオ学習（確認テスト含む）
6. ②シミュレーションプロジェクト（実践応用）
7. ③終了テスト
8. LSS GB 認定

## 1. はじめに

- Lean Six Sigma (LSS) は、欧米を中心に広く用いられている **ビジネス変革手法 BPR** (Business Process Re-engineering)、業務改善手法です。
- 当コースは、LSSの本質とその使い方を学び、ビジネス変革、様々な問題（課題）解決を推進できる**リーダーとしてのスキル**を習得することを**目的**としています。



# 受講の仕方、受講ルール

## 1. はじめに

- 当コースは、ISO13053「定量的プロセス改善法 シックスシグマ」に準拠した内容なので、グローバルに使えるスキルです。
- LSS GBの認定証は  
ライズマネジメント株式会社、株式会社 T&P Solutions  
から共同名で発行します。
- 受講期限は、1年（ID/パスワード発行から12か月\*）です。

\*詳細は、04 申し込み～受講開始までの流れをご覧ください。  
但し、認定後30日で、動画コンテンツへのアクセスは原則終了となります。  
体調不良等により受講ができず、延長をご希望される方は個別にご連絡ください。



# 受講の仕方、受講ルール

## 2. LSS GB コースの特長

①ビデオ学習、②シミュレーションプロジェクト（実践応用）、  
③終了テストの3つで構成

### ビデオ 学習

- 受講期間：約3~12か月（最大）
- 問題解決 DMAIC 5ステップを学びます
- 多くの企業で実績ある教材

### 実践 応用

- シミュレーションプロジェクトを実施
- ケーススタディーでツールの使い方、LSSの学びを深めます
- 活用場面をイメージ、実務で即活用

### 終了 テスト

- 試験は 正解率80%以上で合格、GBコース終了証を授与
- ISO13053「定量的プロセス改善法 シックスシグマ」に準拠、グローバルで使えるスキルとなります





# 受講の仕方、受講ルール

## 3. コース受講のアウトライン

申し込み

- WEB申し込み
- 振り込み、ID/パスワード
- テキスト入手

受講開始

### ①ビデオ学習

イントロ

定義

確認テスト

測定

確認テスト

分析

確認テスト

改善

確認テスト

管理

確認テスト

③ 終了テスト

②シミュレーションプロジェクト（実践応用）  
最後にレポート提出

受講完了

認定証  
発行

シミュレーション・マテリアル  
WEB内 Intro IN06-07  
のアイコンよりダウンロードください





# 受講の仕方、受講ルール

注：会社申込み・一括とりまとめの場合はこの流れとは異なります。

## 4. 申し込み～受講開始までの流れ

### ステップ 1 お申し込み

- WEBより、必要事項を記入の上、お申込みください。
- お申し込みで使用されたメールアドレスをユーザー（利用者）IDとして登録いたします。
- お申し込みされた受講者ご本人メールアドレス宛に、受講に当たっての確認事項、受講費用の払い込み先等をメールにてお知らせします。

### ステップ 2 お支払い

- お申し込み後、指定口座に一括で7日以内にお振り込みください。
- 7日を過ぎて入金が確認されない場合、注文（お申し込み）をキャンセルさせて頂く場合がございます。

### ステップ 3 ID, パスワード 発行

- 当社にてお振り込みと、受講者の必要情報が確認できましたら、受講者ご本人宛にユーザー（利用者）IDとパスワード、ログイン先をお送りいたします。
- テキスト一式は、入金確認後、通常10日以内に受講者宛に発送いたします。（年末年始、休祝日がある場合は、これ以上かかる場合があります）





# 受講の仕方、受講ルール

## 4. 申し込み ~ 受講開始までの流れ

### ステップ 4 受講計画を たてる

- IDとパスワードを受け取りましたら、受講をスタートすることができます。受講ガイドをよく読み、コースの概要を掴んでから受講を始めましょう。
- 当コースの受講期限は、IDとパスワードを発行（メールにて送信）した日の月末から12か月（翌年の同月末）です。

例) 2023年1月20日に IDとパスワード発行の場合  
2024年1月31日までが本コース受講の期限となります

- ビデオの本数も多いですが、受講内容、情報量がとても多いです。難しい内容が多々あるかもしれません。はじめにテキストに目を通し、受講計画を立てましょう。
- ビデオのIN01にサイト運営基本規約、個人情報規約、特定取引に基づく表記のPDFファイルがありますので、ダウンロードしてお読みください。







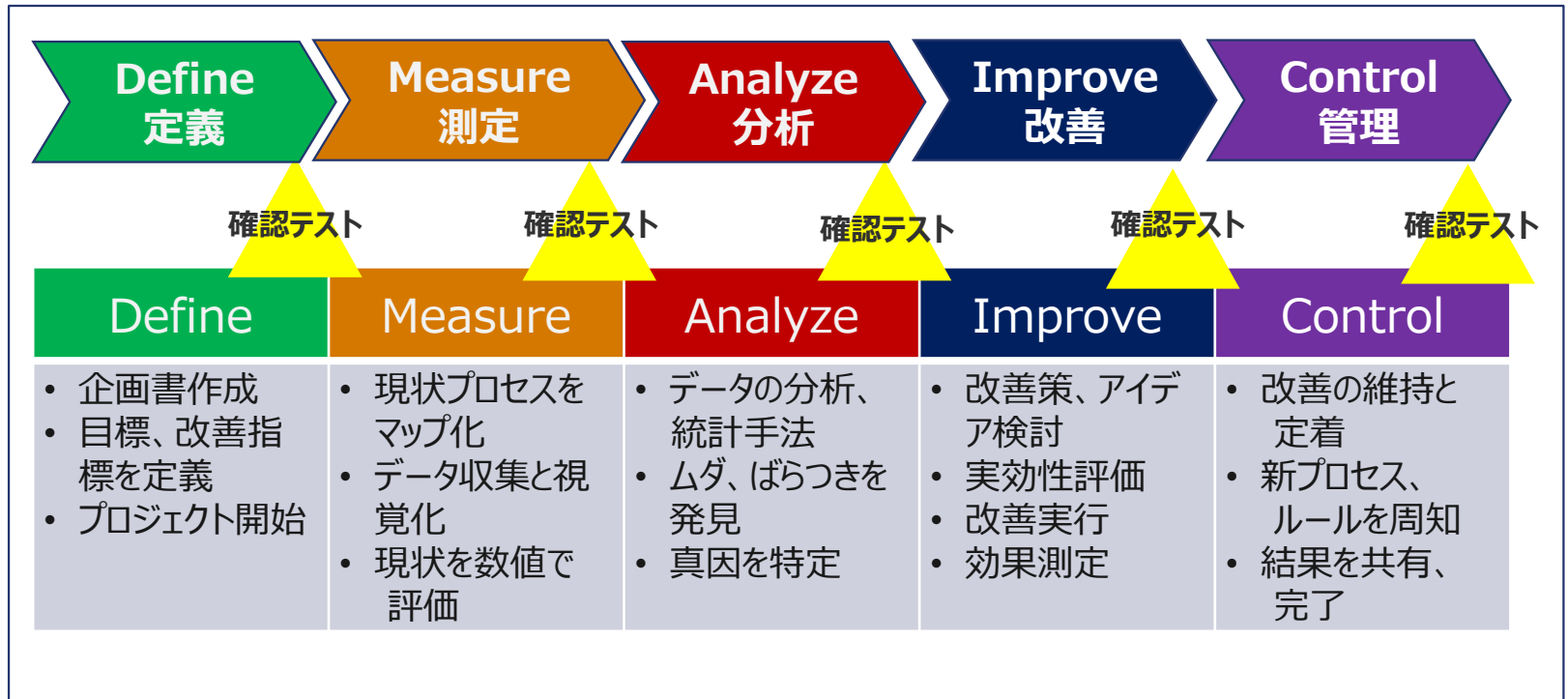
# 受講の仕方、受講ルール



LSS e-learning

## 5. ビデオ学習

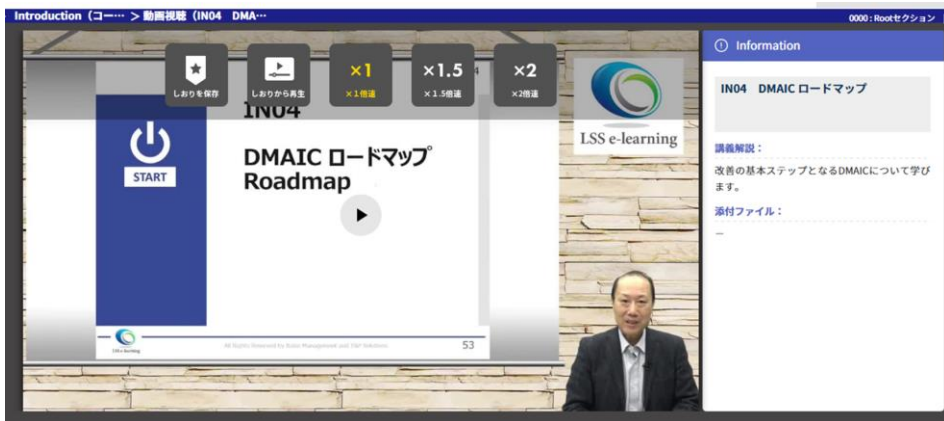
- ビデオによるコンテンツ（約5-15分）が約65本になります。
- D/M/A/I/C と順番に受講し、ビデオを飛ばしての視聴はできません。
- 一度見たビデオは、繰り返し視聴することができます。





## 5. ビデオ学習

- 確認テストについて
  - 各フェーズの最後に理解度の確認テストがあります。
  - WEB上で10問、答えは選択式です。
  - 正解率70%（7問）以上で合格となり、次のフェーズに進むことができます
  - この確認テストは、テキストを見ながら、何度でもチャレンジできます。




画面はイメージです



## 5. ビデオ学習

- 穴埋め方式のテキスト
  - 講義の中で重要な用語、覚えていただきたいポイントのいくつかは、**テキストが空欄（穴埋め方式）**になっています。
  - ビデオ学習の中で確認、或いはビデオを止めてご記入ください。
  - 通信講座の性格上、理解度を深めていただく工夫として、ご了解ください。




Define 定義フェーズ

定義フェーズとは何か？


DP01

- Define（定義）フェーズでは、Lean Six Sigmaにおいて「何を改善するのか」という点を定義します
- 活動の定義は、とよばれる活動指示書で行われます
- プロジェクト企画書はスポンサー（プロセスオーナー）と呼ばれる活動責任者によって提示されます



All Rights Reserved by Raise Management and T&P Solutions

4

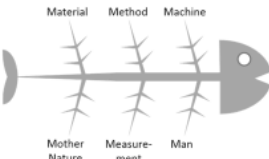


LEAN (2) プロセス分析, リーン基礎ツール


04 特性要因図（魚の骨、石川ダイヤグラム）

AP02

- 言語データ、特性（解決すべき問題）に対する  するのに使われる
- 特性要因図の作成に際しては、複数の関係者が参加する   などを活用し、要因を漏らさずに挙げていく



- ✓ 製造系では6M（機械、方法、素材、人、測定、環境）で考える
- ✓ 人、物、お金、環境も一般的



All Rights Reserved by Raise Management and T&P Solutions

20



## 6. シミュレーションプロジェクト

- DMAICの流れ、学んだツールの使い方をケーススタディーで確認し、実務に活かすことを目的としています。
- 使用するファイルは3つです。
  - ケーススタディー（情報ガイド）・・・ファイルにとじ込み
  - レポートアウト（穴埋め、報告用フォーマット）・・・PDF、WEBより入手
  - シミュレーション課題提出用・・・Excel、WEBより入手
  - **IN06にケースA/B 穴埋めPDF（シミュレーションプロジェクト）**
  - **IN07にシミュレーションA/B共通\_課題提出用テンプレート・エクセルファイルがあります。ダウンロードしてご使用ください。**
- ケーススタディーは製造系と非製造（営業）系の2種類を用意しました。
- ケースは場面設定が違うだけで、難易度、プロジェクトを進めるに当たっての差はありません。どちらか、自分の業務に近い方を選んでいただくのがよいでしょう。
- 具体的な進め方は、ケーススタディー（情報ガイド）の中に記載しています。

シミュレーション  
マテリアル  
(ケーススタディ)





# 受講の仕方、受講ルール

実践  
応用

LSS e-learning

## 6. シミュレーションプロジェクト

### ケーススタディー（情報ガイド）・・・ファイルとじ込み、どちらか選択

#### ケーススタディー A

BMS ライズ製薬  
“中堅医薬品工場の  
生産性向上”

情報ガイド



LSS e-learning

- ケーススタディーA 製造系  
**「中堅医薬品工場の生産性向上」**  
工場の生産ラインの生産性改善  
**“主力製品の原薬・資材の購入から出荷までの  
リードタイム削減”**がテーマ。

#### ケーススタディー B

BMS ジャパンRT  
“IT企業の営業、システム開発、  
実装までの迅速化”

情報ガイド



LSS e-learning

- ケーススタディーB 非製造（営業）系  
**「IT企業の営業、システム開発、実装までの迅速化」**  
顧客訪問からシステム開発、実装までのプロセス改善  
**“営業・開発・実装リードタイムの短縮”**がテーマ。



LSS e-learning



# 受講の仕方、受講ルール

実践  
応用

LSS e-learning

## 6. シミュレーションプロジェクト

### 3つのファイルの使い方

ケーススタディを読む

レポートアウト（報告用フォーマット）に沿って、穴埋め部分を考える、提出はエクセルのみです。

Lean Six Sigma

ケーススタディー A

BMS ライズ製薬  
“中堅医薬品工場の  
生産性向上”

情報ガイド

LSS e-learning

All Rights Reserved by Raise Management and T&P Solutions



Lean Six Sigma

ケーススタディー A

プロジェクトタイトル  
BMS ライズ製薬  
“中堅医薬品工場の  
生産性向上”

レポートアウト

Project Report Template

LSS e-learning

SIPOC マップ

D M A I C

サプライヤー	インプット	プロセス	アウトプット	カスタマー
S	I	P	O	C
医薬品部 医薬品会社  営業、マーケティング	生産計画 納期リスト  原薬 包装資材 製造指示書 パッチレコード	入荷  100%  出荷保証、出荷	医薬品製品  請求書	医療関係者 医薬品販売会社 医薬品部 会社 営業 サプライチェーン

入荷から製品出荷までの日数が100日レベルと長い、改善が必要である



DMAIC フェーズ	記入箇所番号	ヒント	回答記入 (アンダーライン部分を消して記入ください)
		本来は企画書と一緒にプロジェクト概要の説明を受け、SIPOCを作成し、ハイレベルのプロセスでは、それができず現状の業務（工程）プロセス読み取りましょう。を記載ください。	1 : _____ 2 : _____ 3 : _____ 4 : _____ 5 : _____ 6 : _____ 7 : _____
		言いたいポイント簡潔に記入しましょう。各100字以内、"Takeaway"がポイントが絡みます。	

穴埋めの回答をエクセルに記入し提出ください

シミュレーション課題提出ファイル  
(Excel) に記入しメールにて提出する  
宛先 : [elarning@tpsolutions.co.jp](mailto:elarning@tpsolutions.co.jp)



## 6. シミュレーションプロジェクト

### DMAICの流れを学ぶ

- 個々のツールの深堀りではなく、DMAICのスタートからエンドまで、まずは全体感を掴んでいただき、今後の皆さんの実際のGBプロジェクトに役立てていただくことを念頭にシミュレーションプロジェクトを作成しています。
- ケーススタディーでは、LEAN（ムダ排除）手法が中心となります。
- データ解析と必要なグラフは、ケーススタディー（情報ガイド）の中にあり、受講者がデータ解析を行う必要はありません。
- データ解析の結果、グラフから何を読み取るか、それをプロジェクトの中でどのように活用するのがポイントです。

### シミュレーションの課題提出

- “シミュレーション課題提出ファイル（エクセル）”は、[elarning@tpsolutions.co.jp](mailto:elarning@tpsolutions.co.jp)宛にメールにてお送りください。（プロジェクトを最後まで完了させ、提出は原則1回です）
- 提出いただいた結果、当社回答基準を満たさない場合、再提出をお願いすること、理解不十分でLSS GB認定ができない場合もあります。







## 7. 終了テスト

- DMAIC全てのモジュールと確認テストをパスすると、いよいよ終了テストです、ランダムに30問、制限時間は90分。
- **正解率80%以上**で合格です。
- 終了テストは**3回まで**（原則）、回答は全て選択式、テキストは参照可です。

### 【注意】

- 本人以外がテストを受験、問題画面をコピーすることや回答を共有するなど、なんらかの不正行為が発覚した場合には、サイト運営基本規約に基づき、即時、利用者の登録を抹消いたします。
- また回答をコピー共有するなどにより、資格認定の講座運営に支障を与えた場合、損害賠償を請求させていただく場合もあります。

# Testing







# 受講の仕方、受講ルール

## 8. LSS GB 認定

①ビデオ学習、②シミュレーションプロジェクト（実践応用）、  
③終了テストの3つが完了するとGB認定です

### ビデオ 学習

- DMAIC ビデオ学習終了
- 確認テスト合格,  $\geq 70\%$

### 実践 応用

- シミュレーションプロジェクト  
実施、課題提出
- 内容確認後、返却します

### 終了 テスト

- $\geq 80\%$ で合格

LSS GB  
認定証発行



受講期間内であっても、認定後30日で、  
動画コンテンツへのアクセスは終了し、講座  
受講は完了となります。



# 受講の仕方、受講ルール FAQ、質問事項について

- 多く寄せられる質問については、Webの中のFAQに回答していきますので、適宜ご利用ください。
- ご質問、その他お問合せは、下記メールアドレス宛にお送りください。

**LSS GB 講座受講に関するお問い合わせ先  
シミュレーション課題提出先  
[elarning@tpsolutions.co.jp](mailto:elarning@tpsolutions.co.jp)**